

*Rudbeckia laciniata*



簡易版

特定外来生物

# オオハンゴンソウ 駆除マニュアル

作成・編集

大澤剛士・赤坂宗光

ver. 1(2009. 1. 13)

# もくじ

|             |   |
|-------------|---|
| はじめに        | 1 |
| オオハンゴンソウって？ | 2 |
| わかったこと      | 3 |
| 駆除方法        | 4 |
| 順応的管理の考え方   | 5 |



オオハンゴンソウ  
*Rudbeckia laciniata*

# はじめに

今日、日本の各地において、本来日本にいなかった生物を見ることができます。こういった生物を『外来生物』といいます。外来生物は、人間の手によって本来生息していなかった場所に持ち込まれ、そこに定着してしまった生物です。

最近の研究成果によって、外来生物はもともとその場所にいた生物を駆逐してしまうなど、在来の生態系に悪影響を及ぼす場合があることが明らかになってきました。外来生物に罪はありませんが、これらを駆除しないと、もともとその場所に住んでいた生物『在来生物』たちを絶滅させてしまう恐れがあります。

本マニュアルは、生態系に悪影響を及ぼす恐れのある外来生物として注目されている『オオハンゴンソウ』を駆除する方法について、最新の研究成果を基にしてまとめたものです。駆除活動や普及啓発の際に、ぜひご活用ください。本マニュアルが、在来の生態系を守る一助になれば、作者らにとってこれ以上の喜びはありません。

大澤剛士・赤坂宗光



8月 花期ピークのオオハンゴンソウ（神奈川県足柄下郡箱根町）

## ■ 特定外来生物

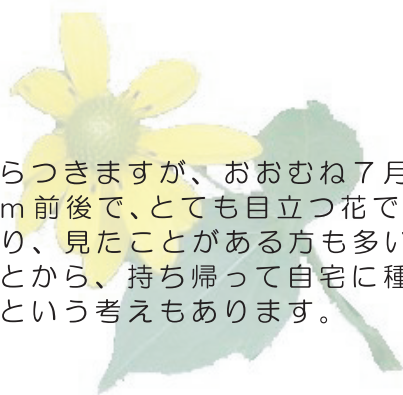
オオハンゴンソウは、外来生物法という法律によって、特定外来生物に指定されています。外来生物法とは、人間生活・農作物・生態系に悪影響を及ぼす恐れのある外来生物（外国から人の手によって持ち込まれた生物）のうち、特に影響が大きいと考えられる種を特定外来生物として指定し、被害の拡大を防ぐことを目的としたものです。特定外来生物に指定された種は、その運搬・飼育等が原則禁止され、野外においては積極的な駆除が推進されます。

## ■ キク科の多年生草本

オオハンゴンソウは、北米原産のキク科多年生草本です。日本へは、園芸種として持ち込まれたと考えられています。漢字では『大反魂草』と書きます。多年生草本とは、発芽から枯れるまで数年間は生育する植物のことです。種子から花を咲かせるまで、一年以上を要する場合があります。もちろん数年間の間、毎年花を咲かせる場合もあります。このため、ある年に花が咲いていた場所では、たいてい翌年も花を咲かせます。在来植物にハンゴンソウという草本がいますが、似ているのは葉っぱだけで、花の形は全く違います。

## ■ 花期は 7 ～ 9 月

オオハンゴンソウは、地域によってあるていどばらつきますが、おおむね7月ごろから黄色い花を咲かせます。大きさは直径10cm前後で、とても目立つ花です。北の国からというTVドラマで使われたことがあり、見たことがある方も多いと思います。ただ、非常に目立つ美しい花であることから、持ち帰って自宅に種子をまく人が後を絶たず、それが分布拡大を担ったという考えもあります。



## ■ 初夏に刈ると根が太る

オオハンゴンソウは多年生草本なので、春から夏にかけての間は、主に根に蓄えた養分を使って成長します。つまり初夏ごろは、蓄えていた養分を消費した状態である。つまりこの時期に地上部を刈り取ってしまうと、本体にとって大きなダメージになると予想できます。そこで、初夏（花芽を形成したころ）に地上部を刈り取り取ってその後の経過を観察してみました。その結果、その年に花を咲かせることはなくなりました。しかし、根っこを調べてみると、花を咲かせていた個体に比べて肥大化していました。このことから、初夏に刈り取りをすればその年の開花を防げること、しかし、一度刈り取るだけでは枯らせることはできないことがわかりました。

## ■ 根の破片から再生する

オオハンゴンソウを引き抜いた後、同じ場所に小さなオオハンゴンソウが発生しているのが観察されました。春に引き抜いた場所で、夏に発生していたケースもありました。このことは、オオハンゴンソウは根の破片からでも再生できる可能性を意味します。そこで、採取したオオハンゴンソウの根を細かく砕き、その破片を実験室で栽培してみました※。その結果、オオハンゴンソウは根の破片が2.4 g程度残っていれば、地上部を再生できることがわかりました。さらには、一つの根っこがいくつかの破片に分かれた場合、破片の数だけ再生する恐れがあることもわかりました。

※ 学術研究として許可申請を行った上で、厳重な管理下において栽培しました。

## ■ 種子は数年間生きる

オオハンゴンソウを花の時期に毎年抜き、新しい種子ができないようにした場所でも、実生（種子由来の小さな芽）が発生してくるのが観察されました。それどころか、3年目には2年目より大量の実生が発生してきました。このことから、オオハンゴンソウの種子は土の中で眠っていて、数年後に発芽してくる場合があることがわかりました。こういった機構は『シードバンク』といって、多くの植物で知られている生態です。



## ■ 2つの方法

オオハンゴンソウは草本植物なので、木本のように特別な道具がなくても、人力で駆除することができます。これまでの研究によって、目的に応じて2種類の方法を選択することが効果的であることが明らかになりました。以下それについて概説します。

### ■ 引き抜き ～根絶を目指す～

時期：いつでも

方法：根から全体を引き抜く

道具：根掘り、スコップ等が便利

注意事項：できるだけ根を残さないよう留意  
3年間以上は継続して行う。

### ■ 刈り取り ～分布範囲の拡大を防ぐ～

時期：種子ができる前

方法：地上部を刈り取る

道具：鎌など 電動工具があれば労力の削減になる

注意事項：あくまで応急措置。期待できる  
効果は、分布拡大を防ぐことのみ。

★ 駆除したオオハンゴンソウは、  
速やかに焼却処分するのが望ましい



# おわりに

## 順応的管理の考え方

オオハンゴンソウをはじめ、外来生物の生態はまだわかっていない部分が多く、今も多くの研究者らが研究を進めています。本マニュアルで紹介している手法についても、数年後にはより効果的な手法が確立している可能性があります。

しかし、外来生物による生態系への悪影響の広がりは待ってくれません。不確実性を伴った方法であっても、実践することで新たな知見を得ることができます。これを繰り返すことで、より適した方法が確立されていきます。このような考えを、『順応的管理』といいます。順応的管理において最も重要なことは、各地で得られた知見を共有し、集約していくことです。成功例があれば最高ですが、失敗から得られるものも、非常に多くあります。各地の情報を集約すれば、適した駆除方法を確立させるのは、そう遠いことではありません。本マニュアルを活用された方も、ぜひご自身のフィールドで得られた知見を積極的に公開してください。そういった地道な活動こそが、在来の生態系を守っていく上で最も大切なことなのです。



在来種の咲き誇る風景（兵庫県宝塚市）

## 注意事項

- ◆ 本マニュアルは、これまで得られた研究成果から、現時点で適切と思われるオオハンゴンソウの駆除方法についてまとめたものです。
- ◆ あくまで現時点における知見に基づいたものであり、決定的なものではないことを強調しておきます。
- ◆ 本マニュアルを活用してくださった方も、活動の中で得られた新たな知見や経験則を積極的に公開し、『順応的管理』へ協力してください。
- ◆ 新たな成果が得られたら、本マニュアルも更新されていきます。駆除活動に活用される際は、マニュアルが最新版であることを確認してください。

置き場所：<http://osawa.nomaki.jp/index.html>

## 参考文献：

1. 「特定外来生物オオハンゴンソウ (*Rudbeckia laciniata* L.) が6月の刈り取りから受ける影響」  
大澤剛士・赤坂宗光 (2007) 保全生態学研究 12(2)151-155.
2. 「特定外来生物オオハンゴンソウによる在来植物群集への影響および地下部再生能力の解明」  
赤坂宗光・大澤剛士 (2008) 財団法人環境科学総合研究所年報
3. 「特定外来生物オオハンゴンソウの管理方法 - 引き抜きの有効性の検討 -」  
大澤剛士・赤坂宗光 (2009) 保全生態学研究 印刷中.
4. 日本帰化植物写真図鑑、全国農村教育協会、

## このマニュアルについて

この冊子は、作者らが研究成果を広く駆除活動に適用してもらうことを目的に作成したものです。内容については一切の責任を作者らが負い、所属機関は関知していないことを明記します。駆除活動や保全計画、学習目的の配布は自由ですが、ご利用の際に一言ご連絡いただけると、作者たちは喜びます。

email: [takeshi@stu.kobe-u.ac.jp](mailto:takeshi@stu.kobe-u.ac.jp) (大澤)

[akasaka.munemitsu@nies.go.jp](mailto:akasaka.munemitsu@nies.go.jp) (赤坂)

- 作成：大澤剛士（神戸大学）  
赤坂宗光（国立環境研究所）

- 2009年1月13日校了（ver. 1）